

の文明をそのままに受けついで来たものとは考へることは出来ない、随分その中には色々の要素を含んで居るのであつて、宗教にしろ、美術にしろ、また一般の科學にしろ、外の國に發達したものを取入れて自己藥籠中のものにしたことの少くないのは、いくらでも例證を擧げる事が出来る。たゞこゝに擧げたやうな北方諸民族の立てた朝廷の爲に著しく北方文化の影響をうけ、その爲に支那の文明が變化するには至らなかつたといふことは事實であるが、併しそれだから支那文明は根柢の固きものであるといふことは出来ない、北方民族はいふまでもなく文化の程度に於て漢民族よりも低級のものである、この文明の程度の低い民族が高級の文明を持つて居る所の支那人の間に入つて来て、その文明に接するのでありますから、これは自然のこととして漢文明をその間に攝取しなければならぬわけで、逆に文明の程度の高い者が低いものゝ眞似をするといふことは特別の事情の存せざる限り有り得べからざることである、だから北方種族は幾ら自分の固有の文化を保つて行かうとしても、それは出来ないことであつて、警戒しながらも漢文明の感化を受けることになつてしまふ、支那の文明の方から考へて見れば北方種族が支那に入つて國を立てた所が支那の文明が影響を受ける程の文明には接しなかつたのであるから、その統轄の下に在つても、大體上支那の文明に動きは無かつた譯である。それでも或方法を以てし、或勢力を以てすれば、この優れた所の文明でも或種類の感化を受け、幾らかこれまでの漢文明といふものが變化して、新に入つて来た低い文明の爲に感化を受ける事が起つて来て居る、早い話が漢人が辮髪を垂れ、窄袖を纏ふに至つた如きこともその一例と見る事が出来る。或る方法を用ふれば支那の文明でもさういふやうに變つて来る、であるから支那文明は昔から變らないで今日まで保持されて居り、そうしてそれは支那人の保守主義と相伴ふ現象であるといふのは、そこに一部の